

県立図書館120年の歴史年表

西暦	年号	図書館のあゆみ	国内の主な出来事
1902	明治35	5月、宮崎県立図書館開館	1月、日英同盟協約締結
1911	明治44		2月、日米通商航海条約調印（外務大臣：小村寿太郎）
1914	大正3		8月、第一次世界大戦勃発（～1918年）
1916	大正5	1月、宮崎県立図書館第2代館開館	
1917	大正6	5月、延岡町と都城町に分館設置が決定。県立図書館は「宮崎県立宮崎図書館」と改称。 8月、宮崎県立都城図書館開館	
1918	大正7	7月、宮崎県立延岡図書館開館	
1931	昭和6		9月、柳条湖事件（満州事変勃発）
1934	昭和9	9月、宮崎図書館に文部省の県中央図書館指定の認可	
1937	昭和12		7月、盧溝橋事件（日中戦争勃発〈～1945年〉）
1941	昭和16		12月、太平洋戦争勃発（～1945年）
1950	昭和25	4月、館報「緑蔭（陰）通信」創刊 12月、「宮崎県立宮崎図書館」から「宮崎県立図書館」と改称（1947年に県立延岡図書館は市に移管、1948年に県立都城図書館は市に移管）	朝鮮戦争（1950年～53年）による特需景気
1951	昭和26	3月、館旗（塩月桃甫デザイン）、館歌（中村地平、黒木清次作詞）制定 5月、第2代館増改築竣工式開催	9月、サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約調印
1952	昭和27	5月、創立50周年記念式典開催	4月、平和条約・安保条約発効により主権回復
1959	昭和34	4月、宮崎県立図書館第2代館、火災により全焼	9月、伊勢湾台風
1960	昭和35		1月、日米新安全保障条約調印
1961	昭和36	7月、宮崎県立図書館第3代館開館	
1964	昭和39		10月、東京五輪開催
1973	昭和48	7月、宮崎県公共図書館連絡協議会へ全市町村加入	10月、第一次石油危機（～1974年）
1988	昭和63	5月、宮崎県立図書館第4代館（現在の図書館）開館	
1989	平成元		4月、消費税（3%）導入
2002	平成14	11月、創立100周年記念式典開催	5月、サッカーワールドカップ日本・韓国共催（～6月）
2022	令和4	5月、創立120周年を迎える	

〈参考〉

『100年のあゆみ 宮崎県立図書館100周年記念誌』（宮崎県立図書館、2003年）